

## 第10章 環境分析センター

### 1 概況

環境分析センターは、昭和46年10月に公害の調査分析機関として設置され、平成8年3月には現所在地に移転新築している。

市の環境調査・分析を行う施設として、環境調査、事業所排水等の分析を始め下水道・清掃施設関係の分析も行っている。

### 2 分析の実施状況

令和4年度は1,672検体、12,385項目の分析を実施した。内訳を表10-1～6に示す。

表 10-1 大気関係区分別検体数・項目数

区分	検体の種類		検体数	項目数
環境・事業所監視	環境監視	酸性雨自動採取	43	86
		揮発性有機化合物	16	80
		大気自動測定	24	396
	事業所監視	排水臭気	12	48
		敷地境界臭気	36	252
小計		131	862	
下水道関係施設	浄化センター	排水臭気	3	12
		敷地境界・発生源臭気	30	206
	小計		33	218
清掃施設	し尿処理場	排水臭気	1	4
		敷地境界・発生源臭気	12	58
	小計		13	62
調査研究	作業環境測定		34	241
合計			211	1,383

表 10-2 大気関係種類別項目数

種類	項目数	構成比 (%)
臭気*1	580	42.0
大気汚染物質*2	562	40.6
調査研究	241	17.4
合計	1,383	100.0

\* 1 臭気：悪臭物質（発生源、敷地境界、排水）、臭気指数

\* 2 大気汚染物質：揮発性有機化合物、大気自動測定(SO<sub>2</sub>等)、酸性雨

表 10-3 水質関係区分別検体数・項目数

区分	検体の種類		検体数	項目数
環境・事業所監視	環境監視	河川水	80	1,410
		その他	123	797
	事業所監視	排水等	113	994
	小計		316	3,201
下水道関係施設	除害施設監視	排水等	20	90
	浄化センター	排水等	388	4,003
	小計		408	4,093
清掃施設	し尿処理場	排水等	13	168
	ゴミ処理場	排水等	67	574
	最終処分場	排水等	146	1,599
	小計		226	2,341
その他施設	調理場	排水等	14	108
	プール施設	プール水	24	144
	上水施設	排水等	3	59
	環境影響調査	河川水等	18	129
	小計		59	440
受託分析	事業所排水等		11	58
調査研究	排水調査等		231	623
合計			1,251	10,756

表 10-4 水質関係分類別項目数

分類	項目数	構成比 (%)
一般項目* <sup>1</sup>	1,023	9.5
生活環境項目* <sup>2</sup>	4,172	38.8
健康項目* <sup>3</sup>	2,582	24.0
特殊項目* <sup>4</sup>	356	3.3
その他の項目* <sup>5</sup>	2,623	24.4
合計	10,756	100.0

\* 1 一般項目：水温、外観、臭気、透視度等

\* 2 生活環境項目：pH、BOD、COD、浮遊物質、亜鉛、窒素、リン等

\* 3 健康項目：シアン、カドミウム、鉛、ひ素、農薬（シマジン、チオベンカルブ）、揮発性有機化合物（四塩化炭素等）等

\* 4 特殊項目：フェノール類、銅、溶解性鉄等

\* 5 その他の項目：蒸発残留物、ゴルフ場農薬（イソキサチオン等）、塩化物イオン等

表 10-5 騒音関係区分別検体数・項目数

区分	検体数	構成比(%)	項目数	構成比(%)
航空機騒音	21	70.0	21	70.0
環境騒音	9	30.0	9	30.0
合計	30	100.0	30	100.0

表 10-6 地盤沈下・地下水位区分別検体数・項目数

区分	検体数	構成比(%)	項目数	構成比(%)
地盤沈下	120	66.7	120	55.6
地下水位	60	33.3	96	44.4
合計	180	100.0	216	100.0

### 3 施設開放等

#### (1) 親子おもしろ実験室

環境月間(6月)と小学校の夏季休暇に、環境教育の一環として環境分析センターの施設を開放し、小学校高学年とその保護者を対象とした科学実験や分析体験を通じた環境啓発を実施している。

- ・開催日 令和4年6月18日、8月24日
- ・参加者 計12組24名

#### (2) エコワールド

春日井まつりに出展し、科学実験を通じた環境啓発を実施している。

- ・開催日 令和4年10月15、16日
- ・参加者 約750名

#### (3) 職場体験学習

中学生の職場体験学習として河川水の分析や騒音測定を実施している。

- ・中学校 令和4年度は実施なし

### 4 調査研究

令和4年度は、分析精度管理として統一精度管理試験を実施した。また、河川水質調査の追加調査及び労働安全衛生法に基づく作業環境測定を調査研究と位置づけて実施した。